

360度の開けた尾根歩きが楽しい

温泉パラダイスサークル主催山行記

籠ノ登山



B ランク

【 山行日 】 2022年7月10日(日) 晴

【 交通手段&参加費 】 自家用車 3850円

【 参加者 】 6名 CL:Y SL:S T、T、M、M

【 行程 】 野木町役場5:00出発⇒道の駅思川5:15⇒太田桐生 IC⇒上信越道小諸 IC
⇒池の平駐車場8:00:ストレッチ後登山開始～東籠ノ登山～西籠ノ登山昼食
(ピストン)～池の平駐車場13:30登山終了⇒高峰温泉ランプの宿⇒上信越道
小諸 IC⇒太田桐生 IC⇒道の駅思川19:00⇒野木町役場19時15分帰着

【トイレ場所】 波志江 PA、池の平駐車場、道の駅雷電くるみの里、横川 PA、太田強戸 PA

【歩程時間】 2時間50分(池の平駐車場～東籠ノ登山～西籠ノ登山～池の平駐車場)

はじめに、山行の2日前に凶弾に倒れた安倍元首相に心からのご冥福をお祈りします。参議院選挙当日で、2日前の驚愕の事件による重苦しい空気を感じながらも、早朝に出発しました。8時ころに池の平駐車場に到着。駐車料金は600円(ネットでは500円となっているので要注意)。準備体操の後、8時15分に東籠ノ登山に向かって登山開始。登山口からの階段の後には緩いアップダウンがしばらく続き、その後細くてやや急な道を登り上げた少し広めの場所で最初の休憩。休憩後もしばらくハイマツの茂る細い道が続くが、それを抜けると急に空が広がり水の塔山方面はスッキリと良く見ることができました。その後はゴロゴロした石のザレ場でやや急斜面をゼーゼー言いながら15分ほど登ると東籠ノ登山頂上(標高 2228m)に到着。池の平からの所要時間はちょうど1時間。他の登山者からの三角点の説明を冷めた感じで聞きながら少し長い休憩を取り、9時55分に西籠ノ登山に向かって出発。相変わらずゴロゴロした石のザレ場を30分ほど歩いて、10時半頃に西籠ノ登山(標高 2212m)に到着しました。朝が早かったので、そこで昼食休憩を取りました。下界の暑さを忘れさせるような涼しい空気に包まれてじっとしていると少し寒いくらいでしたが、女性陣から草花の名前を教えてもらったり、手料理をごちそうになったりしてゆったりした時間を過ごしました。

11時40分にピストンで池の平に向かって出発。戻りの東籠ノ登山までは行きと同じく30分程度、池の平までは下りで50分程度の所要時間でした。残り 300m位のところでにわか雨に遭遇しましたが、駐車場には1時半頃に無事戻ってきました。

帰りは高峰温泉のランプの宿の日帰り温泉に寄りました。入浴料は一人700円ですが、宿泊客が優遇されて、日帰り客は狭い定員4名の浴室のみの利用となります。

全体的に曇りがちで頂上からは絶好の眺望とは言えませんが、雲の晴れ間からは東御市の方まで見晴らすことができました。草花の知識は乏しいのですが、コマクサも咲いていました。もう少し草花の知識があれば、更に充実した登山が楽しめると思いました。



東麓ノ登山山頂にて

温泉パラダイスサークルの規則(一部抜粋)

第1条: 設立の趣旨

温泉パラダイスサークルは、野木山想会・会員の山に登りたいという願望と温泉に入りたいという願望を同時に実現するために本サークル(温泉パラダイスサークル、通称:温パラ)を設立する。

第3条: 温泉優先

山行の中途において、温泉に浴する時間が十分に取れないと判断した場合は、本サークル設立の趣旨に則り、温泉入浴を優先し直ちに山行は中断する。

第5条: 月例山行の下見

月例山行を行う山行リーダーは、安全山行の観点から下見を実施する。但し、山行リーダーの熟知地はこの限りではない。

以上